



『金武町教育の日』制定特別号

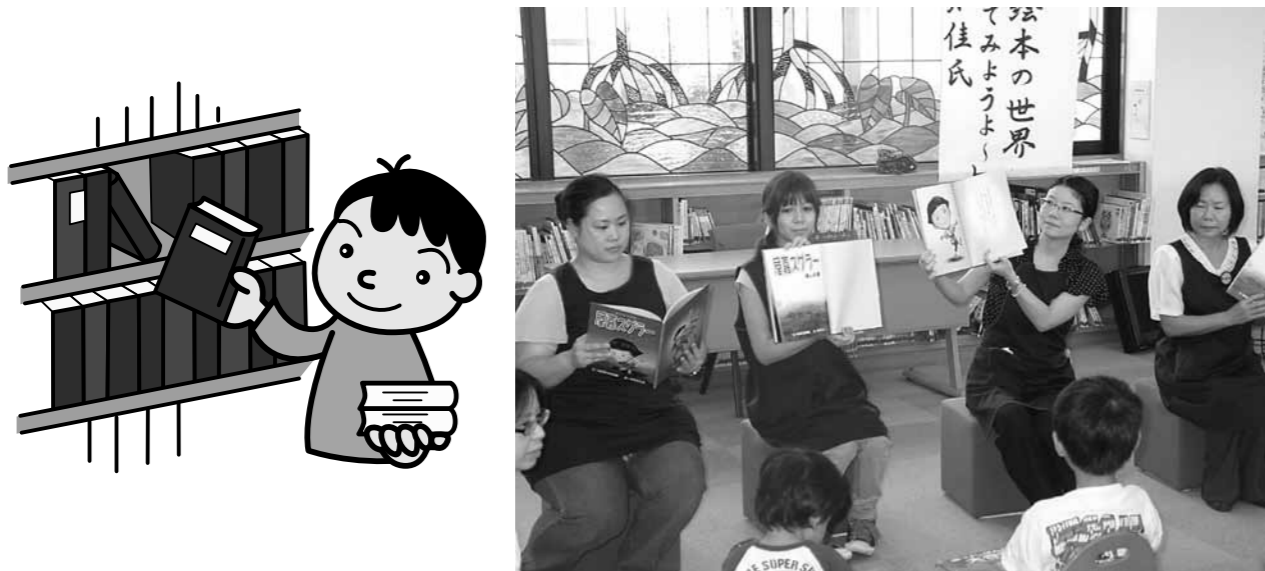


11月1日は「金武町教育の日」
11月は「金武町教育月間」

金武町教育月間(11月)関連事業

10月29日(月) 金武町童話・お話大会
場所：低学年 金武小学校 高学年 嘉芸小学校
問い合わせ先：金武町PTA連合会 (TEL968-8996 有線8-8996)

11月4日(日) 第8回金武町読書フェスティバル
場所：金武町立図書館



問い合わせ先：金武町立図書館 (TEL968-5004 有線8-5004)

11月8日(木) 金武町子ども議会 午後3時30分～
場所：金武町役場4階議場
問い合わせ先：学校教育課 (TEL968-2991 有線8-2991)

11月9日(金)～11日(日) 金武町文化祭(11日まで)
場所：金武町立中央公民館



問い合わせ先：社会教育課 (TEL968-8996 有線8-8996)

『金武町教育の日』標語

健やかで薰り高い教育文化のまちづくり

「金武町教育の日」

11月1日は、金武町教育の日です！

「金武町教育の日」の目的

金武町民の教育に対する意識と感心を高めるとともに、家庭、地域、学校、行政、関係機関が互いに連携し、地域全体で子どもたちを守り育てる環境づくりへの取り組みを町民全体で推進し、町における教育の充実と発展を図るため、金武町教育の日を設ける。

夢や希望のもてる子ども達をみんなで育みましょう！

家庭 『早寝・早起き・朝ごはんの推進』



地域 『声掛け・あいさつ運動の推進』



学校 『学力向上・特色ある学校
・開かれた学校づくりの推進』

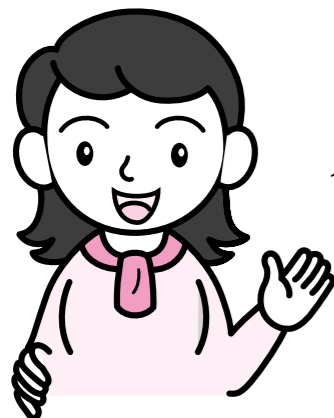


行政 『支援体制の充実』



金武町教育月間中(11月1日～30日)各種関連事業を開催します！

「金武町教育の日」「金武町教育月間」が11月の理由



金武町では教育主要施策として「健やかで薫り高い教育文化のまちづくり」を掲げており、第4次金武町総合計画の基本構想となっています。
その基本構想を踏まえ、文化やスポーツの秋とされる、11月に実施することがふさわしいと考えました。



平成24年9月6日の教育委員会議において、「金武町教育の日を定める要綱」が制定され、同日付で公布されました。同要綱は以下のとおりです。

金武町教育の日を定める要綱

平成24年9月6日
教委告示第1号

(目的)

第1条 金武町民の教育に対する意識と感心を高めるとともに、家庭、地域、学校、行政、関係機関が互いに連携し、地域全体で子どもたちを守り育てる環境づくりへの取り組みを町民全体で推進し、町における教育の充実と発展を図るため、金武町教育の日を設ける。

(金武町教育の日)

第2条 金武町教育の日は、11月1日とする。

(金武町教育月間)

第3条 金武町教育の日の目的にふさわしい活動を重点的に実施する期間として、11月1日から11月30日までを、金武町教育月間とする。

(委任)

第4条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この告示は、公布の日から施行する。

「金武町教育の日」制定!

11月1日は「金武町教育の日」
11月は「金武町教育月間」

○「金武町教育の日」制定までの経緯

日 時	
平成23年12月1日	沖縄県退職校長会が教育委員会に仲間教育長を表敬訪問し、「教育の日」制定を要請 
平成24年3月26日	教育委員会議において「教育の日」制定の議案提出 ※「教育の日」を制定することを確認し、日程及び内容については継続審議となった。 
平成24年7月13日	教育委員会議において「教育の日」の日程を承認 ※11月1日を「金武町教育の日」 11月を「金武町教育月間」とする。 
平成24年9月6日	教育委員会議において「金武町教育の日を定める要綱」を制定 (※次ページ参照)

各小・中学校でのあいさつ運動やボランティアによる読み聞かせの様子

現在、各小・中学校では、児童・生徒、民生委員、ボランティアによる、朝のあいさつ運動や読み聞かせが行われています。今後も、『教育の日』制定をきっかけに、さらに教育に対する意識と関心を高め、関係機関が連携し、地域においては『声掛け・あいさつ運動の推進』を実践できるよう取り組んでいきましょう！

嘉芸小学校



金武中学校

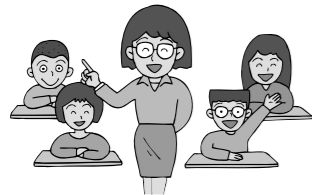


中川小学校

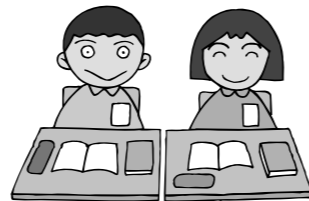


金武小学校





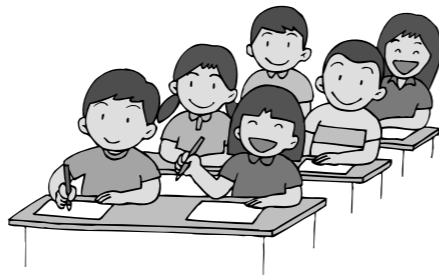
実態把握がより良い
授業の工夫改善に繋がり
わかる授業に繋がる



4 諸学力調査結果の分析・考察等

- 【学校で】○諸学力調査結果の分析・考察等→教育委員会（教委）に提出
- 課題改善のための具体的対策 →教育委員会（教委）に提出

- 【教委で】○教育委員会で取りまとめ課題を把握
- 教育委員会としての支援策



5 その他

- 共通実践の成果等を学力向上推進実践報告会で発表
- 基礎基本タイム・朝学習等の視点やねらいを中学校へスムーズに繋げる取組

家庭学習が 「学校で学習した内容」を確かなものにします

家庭学習でより効果をあげるためには・・・

- ア 規則正しい生活習慣を身につけさせることです。
 - ・早寝早起き朝ご飯 ・学習時間帯を決める ・前日で授業の用意
- イ 学習環境を整える
 - ・毎日続ける ・一定の時間集中して取り組む ・読書をする
- ウ 我が家のルールを決める
 - ・家事の分担 ・テレビの時間 ・学習時間のめやす（例：1日何分？）

上記項目（ア・イ・ウ）について家族の協力で整えることです。

家庭学習には主に、予習、復習、宿題があります。

- ア 宿題・・・学校では、授業とつながる内容になるように努めます。
- イ 予習・・・授業で今までより学習がしやすくなります。
- ウ 復習・・・分からないことはその日の内に、学習したすべての教科でなくても良い。
苦手な教科、特に気になった教科、得意な教科

「習慣づけるのは難しいことです」「習慣づいてしまえばしめたもの」「その日の内に片付けないと気が済まない・・・こうなれば言うこと無し」このように、より良い結果につなげるためにもご家族一人一人のご協力（例えば、テレビ時間の制限など『我が家のルール』によりそれぞれが自分を律するように努めるなど）をお願いしたいと思います。

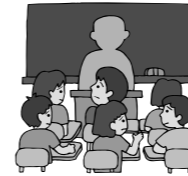
より良い習慣付けが身につけば、運動に文化活動や地域活動に励んでいる児童生徒は、より良い活動につながります。

金武町共通実践項目

金武町具体的実践項目は、どの子にも「わかる授業」をつくるための重要項目を集約した授業改善マニュアルです。

「わかる授業」に繋げるための取組がより効果を生むためには、学習の支えになる学習規律が守られ、落ち着いた雰囲気の中で授業が進められる環境を整えることです。

そのために、三小で、小中一貫で、学年で、地域で足並みを揃えて実践できる統一した規律を設け、規律正しい学校生活のもと、各学校で諸学力調査結果の分析・考察を町で取りまとめ、学校として、委員会としての課題を把握し、改善策を立てて「わかる授業」に繋げていきます。



学習規律の徹底には
足並みを揃えた実践項目

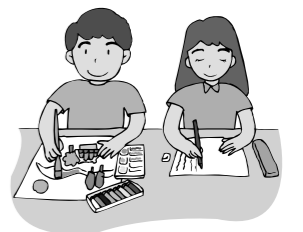


1 学習規律の徹底

- 【学校で】○ベル席 ○授業中の姿勢 ○学習用具の準備
- 【家庭で】○基本的な生活習慣の形成（早寝・早起き・朝ご飯等） ○我が家のルール作り



どの子にも
「分かる授業」に繋げる
金武町共通実践項目



2 ねらい

「分かる授業」に繋げるための実践項目について共通理解を図り、足並みを揃えた実践を推進していく。

3 「わかる授業」

わかる授業に繋げるには、授業に自分自身の居場所があり参加しているという意識があることであり、児童生徒たちが、どのような工夫に興味・関心を持ち、知りたいという好奇心を持たせられるのか、その中で分かることに繋がる工夫をすることです。



(1) 電子黒板と黒板の工夫や効果的な活用

- 【板書】○学習内容の要約 ○適当な大きさの丁寧な板書 ○子どもが参加できる板書
○子どもの興味を引く板書 ○解決のヒントになる板書 ○ノートまとめの見本板書
- 【電子黒板】○「使えばこんなことができる」という発想で活用の工夫

(2) 家庭学習と授業の連動（知識・技能の定着）

- 予習の充実（授業の概略と疑問点を明らかにし、授業で学習しやすい状態にする）
- 復習の充実（基礎的・基本的な知識・技能の定着）

金武町にも「教育の日」制定を要請

平成23年12月1日に、沖縄県退職校長会が仲間一教育長を表敬訪問し、金武町においても「教育の日」制定を要請しました。同会からの要請を受け、金武町教育委員会でも「教育の日」制定に向けて、教育委員会議や事務局内で様々な議論や検討が行われました。

「教育の日」制定趣意書

国家百年の計は教育にあると言われております。今日、日本の教育をおもんみ惟るに、生涯学習社会の形成を目指し、「生きる力」の育成を意図した教育の改革が進んでおります。しかし、大戦後、半世紀余を経た現在、国際化や情報化の進展、環境問題の発生など、急激な社会の変化に伴い、これからも広い範囲に亘り憂慮すべき状況が継続するものと考えざるを得ません。

この重大な状況を根底から改善するには、国際社会の中で主体的に生きることのできる日本人の育成を目指した教育のいっそうの振興・充実のために、必要な諸条件の改善・整備・充実並びに生涯学習の振興に努めるとともに、教育に携わる人々が、その使命、役割について自覚を深め、志気を高め、国民から厚い信頼と深い尊敬を得て、意欲を持って充実した教育に当たることが肝要と考えております。

ここに、広く国民の間に「教育尊重の気運を高め、国民挙って教育の振興を期する日」としての「教育の日」を制定することの意義を見出しました。

このことが、我が国の教育のいっそうの充実と正常化を招き、更なる文化国家日本の建設への道であり、世界の国々から、より信頼を得ることになると確信いたしております。

つきましては、本会の意図する「教育の日」制定の趣旨をご検討いただき、その現実にご参加、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

全国連合退職校長会

No.	市町村名	制定年月日	No.	市町村名	制定年月日
1	伊是名村	H2.12.12	6	西原町	H19.1.13
2	那覇市	H19.5.1	7	石垣市	H20.8.26
3	宮古島市	H18.12.28	8	糸満市	H21.9.24
4	南風原町	H16.12.1	9	南城市	H21.9.29
5	浦添市	H20.1.25	10	うるま市	H22.1.13

「教育の日」とは？



「教育尊重の気運を高め、教育の振興を期して共に考える日」

現在、全国連合退職校長会では全国的に「教育の日」制定の要請行動を展開しています。

「教育の日」の制定の趣旨と意義

平成8年6月より「教育の日」制定を目指した活動を開始した。平成9年秋に全国各都道府県の退職校長会の意向を調査した。その結果、回答数の約80%の団体が賛意を表された。平成10年度常任理事会の了承を得て、「教育の日」制定推進委員会を設置し、全面的に活動を開始した。

我が国の「21世紀を展望した教育の在り方」について審議が進み、主体的に生きる力を備えた心豊かな日本人の育成を目指した教育の姿が明らかにされた。しかし、国家百年の計と言われる教育の重要性についての各界・各層の認識が不十分であり、教育を担当し、真摯な努力・精進を重ねている教育関係者への尊敬の念も薄れてきている。

このことは日本の将来にとってゆゆしいことであり、寒心に堪えない。全連退は、ここに教育尊重の気運を高揚し、国民挙って教育の大切さを考え、その振興を期する日としての「教育の日」を制定し、教育立国日本の建設を目指す意志を固め、組織での検討を経て「趣意書」を作成した。

今日の学校・家庭・地域社会の一部に見られる異常とも思える現象は、教育関係者のみならず国民の心を震撼させている。この異常とも思える現象を一気に沈静化させる術は、直ちに見つからないかもしれないが、1年に1日でもよい、国民一人ひとりが個人で、仲間の人々と、地域の人々と“今の教育の在り方を考える”機会を設け、相互に考え、話し合い、そこで見出したことを教育関係機関や報道機関に伝え、世に問うことが大切である。また、我が国の教育に尽瘁された先人の偉業を偲び、現に教育に精進されている人々の志気を高めることも、教育の在り方を考える一方策である。全連退の考えている「教育の日」は、このように我が国の教育の一層の振興を期して共に考える日としての制定を目指している。

11月1日は、 『金武町教育の日』です！ ～健やかで薰り高い教育文化のまちづくり～

11月1日（木）、『金武町教育の日』制定を記念して、式典並びに安次嶺馨先生を講師に迎え講演会を下記の日程で行います。この機会に教育への意識を高め、金武町の子ども達を共に見守っていきましょう！

教育の日記念式典

日時：平成24年11月1日（木）午後6時～

場所：金武町立中央公民館（大ホール）

記念式典では、児童・生徒の表彰のほか、学校教育関係・社会教育関係表彰が行われます。

基調講演

あしみね かおる
講師：安次嶺 馨 先生
（沖縄県教育委員長）

※県立中部病院院長

※県立南部子ども医療センター院長等歴任。

演題：《赤ちゃんから始める生活習慣病の予防》
～健康な心と体を作るために～



安次嶺 馨 先生

日時：平成24年11月1日（木）午後7時～

場所：金武町立中央公民館（大ホール）

問い合わせ先：金武町教育委員会
NTT968-2991 有線8-2991